

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

ファミリー・サポート・センターの利用会員に登録してきました。六月に出産もひかえておりますので、センターの活動に期待してます(斉藤久美子 28歳・泉)

千秋公園のツツジを見に、十四、五年ぶりの友人と会って楽しいひとときを過ごしました(佐々木和子 55歳・新屋)

「日本の道百選」に選ばれている千秋公園お堀端の通り(広小路)。今度は蓮の花を見に行きます!(小野寺恵美子 38歳・牛島)

ホームヘルパーの資格をとろうと施設に研修に行きました。入所のかたがたはみんな素直で笑顔のすてきな人たちばかりでした。私もこれからの人生見習って生活していきたいです(堀井貞子 56歳・牛島)

三月に出産し、育児情報などいろいろ載っているので毎回すみずみまで「広報あきた」を見るようになりました。これまであまり興味のなかった秋田市のことについて、たくさん勉強していきたいと思

ます(阿部めぐみ 25歳・仁井田)

先月秋田に引越してきました。秋田には大きく立派な樹木がたくさんありますね。我が家のお隣りの松も保存樹だそうです。特に名前のついている木には、歴史や人々の想いが感じられますね(松下由紀 40歳・保戸野)

福島から引越してきた四年。冬の寒さは本当に厳しいですが、これからしばらくは快適な日が続きます。リュックサックをしょって、自転車、電車、時にはバス等で秋田の街を探検?するのが楽しみです(工藤洋子 65歳・御所野)

国会解散、総選挙。「神の国」「国体」発言をただ批判するだけでなく、暮らしに直結する政策で競い合ってほしい(小川尚 74歳・保戸野)

十か月になる孫娘はお歌が大好きです。テレビの前で目とお口を大きく開いて、すんだひとみに私も感動するひとときです(佐々木京子 56歳・新屋)

季節だよりに榎山・城南園

地域のお話 おしえて!!

保戸野金砂町30周年。 町内あげてのお祭りです

保戸野金砂町では、町内会結成30周年記念行事として、6月11日と12日、地域にある金砂神社のお祭りが盛大に行われました。

お祭りの目玉は、町内婦人部による手作りバザー。家庭で眠っている着物やセーターなどを利用して、お昼寝用の小枕や洗剤なしで使える毛糸のたわしを作り、町内全世帯に無料で配りました。金砂神社の祭神のひとつ、裁縫の神

かがざくら
「嬢桜姫神」にあやかったものです。佐竹氏とゆかりの深い金砂神社。境内には茨城県の金砂郷町との「有



婦人部が力を合わせて作りました

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

☎(866)2034 FAX(866)2287

縁の碑」もあります。これからもずっと、世代や地域をこえた交流が続くといいですね。



6月11日、町内の人々にでぎわう境内